



全力で駆け抜けた持久走大会



6年生男子の力強い走り

12月9日(金)、境川河川敷の運動広場周辺で持久走大会を行いました。曇っていた空は次第に晴れ、風もほとんどなく、絶好のコンディションでした。

レースは低学年から高学年へと、学年別・男女別に進みました。どの学年の子どもたちも、校長先生のスタート合図とともに元気よくコースに飛び出していきました。11月から朝のかけ足などで鍛えてきた成果を発揮しようと歯を食いしばって力走する姿に、子どもたちの成長を感じました。

たくさんの保護者の皆様が、応援に駆けつけてくださり、温かい声援を送ってくださいました。ありがとうございました。

幼稚園の子どもたちを招待



楽しく遊んでいってね

12月2日(金)、刈谷幼稚園の年長児を招待し、1年生が「あきまつり」を行いました。

1年生の子どもたちは、生活科の時間に、木の実や落ち葉を使って秋を感じるおもちゃなどを力を合わせて作り、幼稚園のお友達に喜んでもらおうと工夫を重ねてきました。

「あきまつり」が始まると、お客さんに来てもらおうと、手作りの看板を掲げ、はりきって呼び込みをする姿が見られました。お客さんが来ると、遊び方を優しく教え、楽しんでもらおうとがんばっていました。普段学校ではあまり見られない、お兄さん、お姉さんらしい行動がたくさんあり、頼もしく感じました。

福祉実践教室



6年生の手話体験

12月16日(金)、5・6年生が福祉実践教室に参加しました。

体育館で車いす体験を行った5年生は、体操用のマットを障害物に見立て、車いすを操作してそれを乗り越えたり、障害物を避けて操作したりする体験を行いました。その後、リオ・パラリンピックでおなじみになった「ボッチャ」という球技も楽しみました。

各教室で手話体験を行った6年生は、講師の方から、耳の不自由な方とコミュニケーションを取る時に気をつけることや自分の名字などの簡単な手話を教えていただきました。



赤ちゃんをだっこするのは難しいな

命の重さ

総合的な学習の時間に、命の大切さや周囲の人への感謝を学習している4年生が、「お母さん・お父さん体験」をしました。

子どもたちは、まず、養護教諭の佐藤先生から赤ちゃんの世話をするときにつけることなどについて話を聞きました。その後、「妊婦ジャケット」を身につけて、寝た状態から起き上がったり、台を昇り降りしたりするなどの体験をしました。お腹の赤ちゃんに気を遣いながらの行動は、普段とは違ってとても大変であることを実感できたようです。また、赤ちゃんの人形をだっこしたりおむつを替えたりする体験も行い、お父さんお母さん気分を味わいました。

4年生大会

11月26日・12月3日の2日間にわたり、サッカー・バスケットボールの4年生大会が行われました。

バスケットボール部は、1回戦で小垣江小と対戦し、見事初勝利を挙げましたが、2回戦で小高原小に敗れました。サッカー部 A チームは、1回戦で東刈谷小に勝利し2回戦に進出しましたが朝日小に敗れました。B チームは1回戦で富士松南小と対戦し、惜しくも敗れました。

初めての公式試合でしたが、子どもたちは大いに奮闘しました。これからも練習に励み、心と体を大きく成長させてくれることを期待しています。



Aチーム・東刈谷小戦の様子



小垣江小戦の様子

PTA作業

12月14日（水）には家庭科室清掃、15日（木）には図書整理を行っていただきました。

家庭科室清掃では、流し台やガスコンロなどをきれいにしてくださいました。また、6年生の学習用のランチョンマットも

ミシンで縫っていただきました（6年生が飾りをつけてプレゼントにします）。図書整理では、たくさんの本の整頓や修理、本棚やその周辺の清掃などに精力的に取り組んでくださいました。



家庭科室清掃の様子



図書整理の様子

11月に行った、鳥取県中部地震への募金では、3日間で19,549円の義援金が集まりました。日本赤十字社を通じて被災地のために役立てられます。ご協力ありがとうございました。